

勝敗の決着「詰み」1手詰め

将棋は相手玉を先にとった方が勝ちとなります

実戦においてはどうか対処しても次に必ず玉を取られる状態（これを「詰み」といい、チェスでいう「チェックメイト」）になった方が「負けました」と投了して勝敗が決着します。詰ませた方が勝ちで、詰まされた方が負けとなります。

1手詰では「王手」の説明が難しいですね。「王手」=「詰み」ですから。「王手」とは「次に玉を取るぞ！」と宣言した手です。

問題2 金を打つのが正解

持駒 金銀

持駒 銀

金を寄っても玉に取られて失敗

持駒 金銀

金を取っても玉に取り返されて失敗

持駒 金銀

問題4 正面に銀を打つのが正解

持駒 銀歩

持駒 歩

歩を打つのはこちらにかわされ失敗

持駒 銀歩

銀を打つところを違えると失敗

持駒 歩

※打歩詰めは禁持駒の歩を打って詰ませるのは反則

持駒 歩

問題3 金を真横に打つのが正解

持駒 金銀

持駒 銀

銀を打つても歩を取られて失敗

持駒 金

金を打つても歩を取られて失敗

持駒 銀

問題5 ここに銀を打つのが正解

持駒 金銀

持駒 金

ここに金を打つのは銀に取られて失敗

持駒 銀

ここに銀を打つのは金に取られて失敗

持駒 金

問題6 ここに金を打つのが正解

持駒 金銀

持駒 銀

銀を打つても金に取られて失敗

持駒 金

銀を打つても上がられて失敗

持駒 金

金を打って

持駒

玉が下がる

持駒

金を取って

持駒 金

取り返されて

持駒 金

金打って

持駒

ぎりぎり詰まない

持駒

頭に金打つても

持駒

銀に取られて失敗

持駒

勝敗の決着「詰み」3手詰め 将棋は相手玉を先に取った方が勝ちとなります

実戦では玉を取られる1手前が「詰み」なので、実際には玉を取ることはありません。

しかし初心者の間は駒の進む道に気付かずいきなり玉を取られることがよくありますが…。

3手詰めでは「王手」が理解しやすいでしょう。「王手」をされたら次に玉を取られるので必ず対応しましょう。

問題7

		王	
	②	③	
	①	金	
持駒	金	桂	

① 1手目

		王	
	桂	金	
持駒	金		

② 2手目

		王	
	②	金	
持駒	金		

③ 3手目

		王	
		金	
	②	金	
持駒			

問題10

		王	皇
	①	②	③
金	④	⑤	⑥
持駒	金	銀	

① 1手目

		王	皇
	金		
持駒	銀		

② 2手目

			皇
	金		王
金			
持駒	銀		

③ 3手目

			皇
		銀	
	金		王
金			
持駒			

問題8

		金	①
		②	王
		③	④
持駒	金	金	

① 1手目

		金	①
		②	王
		③	④
持駒	金		

② 2手目

		金	
		②	王
		③	④
持駒	金		

③ 3手目

		金	金
		②	王
		③	④
持駒			

問題11

		王	皇
	①	②	③
金	④	⑤	⑥
持駒	金	銀	

① 1手目

		王	皇
	銀		
金			
持駒	金		

② 2手目

			皇
	銀		王
金			
持駒	金		

③ 3手目

			皇
		銀	
	金		王
金		金	
持駒			

問題9

		王	
		②	③
		飛	
持駒	金	金	

① 1手目

		王	
		②	③
		飛	
持駒	金		

② 2手目

		王	
		②	③
		飛	
持駒	金		

③ 3手目

		王	
		②	③
		飛	
持駒	金		

問題12

		角	①	皇
		②	③	王
		④	⑤	⑥
持駒	金	銀		

① 1手目

		角	①	皇
		銀		
		②	③	④
持駒	金			

② 2手目

		角		皇
				王
		②	③	④
		⑤	⑥	⑦
持駒	金			

③ 3手目

		角		皇
				王
		②	③	④
		⑤	⑥	⑦
持駒	金			

※味方の駒は取れないというルールを利用した詰め手順